

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2016年第4週
(1月25日～1月31日)

* 2016年2月3日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成28(2016)年2月4日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年4週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		1週	2週	3週	4週	年累計	4週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	69	57	70	52	248	327	1,438
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}								
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1	1			2	2	9
	腸管出血性大腸菌感染症	1	3		2	6	18	58
	腸チフス		2	1		3	1	5
	パラチフス		2			2		2
四類	E型肝炎	2		1	1	4	4	30
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			2		2	9	19
	エキノコックス症							
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱						1	1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}							1
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病						3	29
デング熱	3	3		2	8	2	23	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		1週	2週	3週	4週	年累計	4週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							1
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア							
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	2	1	3	1	7	18	86
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								
2016/2/3集計								

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 52件 肺結核 29件、その他の結核 4件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 16件、疑似症 1件、年齢は5歳未満 3件、10代 1件、20代 9件、30代 3件、40代 6件、50代 1件、60代 10件、70代 5件、80代 10件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 50件、カンボジア 1件、国内又はベトナム 1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 1件、無症状病原体保有者 1件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 2件、年齢は10歳未満 1件、40代 1件、推定感染地は国内 1件、オランダ又はイスラエル又はイギリス 1件、推定感染経路は経口感染 2件(焼肉 1件、詳細不明 1件)であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

デング熱 2件 患者 2件、病型はデング熱 2件、血清型は1型 2件、年齢は30代 1件、60代 1件、推定感染地はカンボジア 1件、ブラジル 1件であった。

レジオネラ症 1件 病型は肺炎型、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年4週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		1週	2週	3週	4週	年累計	4週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	2	6	3	10	21	23	95
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1	1		3	5	6	18
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 *2	2	3	5	9	19	19	111
	急性脳炎 *1	4	2	3	4	13	18	59
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		1		2	3	16
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	4	4	1	10	8	44
	後天性免疫不全症候群	10	11	7	9	37	22	101
	ジアルジア症	1			1	2	1	5
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1	2	4	6	30
	侵襲性髄膜炎菌感染症						1	5
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	14	9	7	36	36	250
	水痘(入院例に限る) *2	3	1	1	1	6	5	26
	先天性風しん症候群							
	梅毒	29	40	23	38	130	53	247
	播種性クリプトコックス症 *2			1		1	2	11
	破傷風						2	6
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1	3
風しん						3	6	
麻しん							1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2							1	

2016/2/3集計

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 10件 病型は腸管 9件、腸管及び腸管外 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 1件、30代 1件、40代 1件、50代 3件、60代 3件、推定感染地は国内 7件、インド 1件、フィリピン 1件、ブラジル 1件、推定感染経路は性的接触 4件(同性間 2件、異性間 1件、性別不明 1件)、経口感染 2件、不明 4件であった。腸管のうち1件は、第4週報告のジアルジア症と同一人物であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型 2件、C型 1件、年齢は20代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 1件、両性間 1件、性別不明 1件)であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 9件 患者 9件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 5件、エンテロバクター・クロアカ 3件、クレブシエラ・ニューモニエ 1件、年齢は60代 1件、70代 2件、80代 2件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は以前からの保菌 7件、不明 2件、90日以内の海外渡航歴は無し9件であった。

急性脳炎 4件 病原体はインフルエンザウイルスA型 2件、マイコプラズマ 1件、病原体不明 1件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 1件)、10代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、不明 1件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 血清群はB群、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は上行性感染であった。患者の死亡が確認された。

後天性免疫不全症候群 9件 AIDS 2件、無症候キャリア 7件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 4件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 8件、不明 1件、推定感染経路は同性間性的接触 9件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は50代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。第4週報告のアメーバ赤痢(腸管)と同一人物であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件 血清型は検査未実施 2件、年齢は70代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、ヒブワクチン接種歴は無し 1件、不明 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 7件 血清型は検査未実施 7件、年齢は5歳未満 2件、40代 2件、70代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、不明 5件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価4回接種済み 2件、無し 3件、不明 2件であった。80代の患者のうち1件は死亡が確認された。

水痘(入院例) 1件 臨床診断例、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、水痘ワクチン接種歴は2回接種済みであった。

梅毒 38件 早期顕症梅毒Ⅰ期 14件、早期顕症梅毒Ⅱ期 11件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 12件、年齢は20代 13件、30代 10件、40代 10件、50代 3件、60代 2件、推定感染地は国内 37件、韓国 1件、推定感染経路は性的接触 37件(同性間 6件、異性間 25件、性別不明 5件、両性間 1件)、不明 1件であった。

※ 第1週該当分として〔五類〕後天性免疫不全症候群 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2016年4週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		1週	2週	3週	4週		
小児科	RSウイルス感染症	154	88	112	127	261	264
		0.59	0.34	0.43	0.49		
	咽頭結膜熱	100	51	78	48		
		0.38	0.19	0.30	0.18		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	494	616	794	861		
		1.90	2.35	3.03	3.30		
	感染性胃腸炎	2,142	2,253	2,275	2,307		
		8.24	8.60	8.68	8.84		
	水痘	255	142	140	141		
		0.98	0.54	0.53	0.54		
	手足口病	11	16	7	19		
		0.04	0.06	0.03	0.07		
	伝染性紅斑	101	110	97	109		
		0.39	0.42	0.37	0.42		
突発性発しん	85	133	111	104			
	0.33	0.51	0.42	0.40			
百日咳	6		4	2			
	0.02		0.02	0.01			
ヘルパンギーナ	3	5	2				
	0.01	0.02	0.01				
流行性耳下腺炎	205	192	118	142			
	0.79	0.73	0.45	0.54			
川崎病 ^{*1}	8	1	4	5			
	0.03	0.00	0.02	0.02			
不明発しん症 ^{*1}	12	15	10	14			
	0.05	0.06	0.04	0.05			
インフル エンザ	インフルエンザ ^{*2}	683	1,573	4,642	10,782	415	419
		1.66	3.78	11.19	25.98		
眼科	急性出血性結膜炎					39	39
	流行性角結膜炎	23	23	18	27		
		0.59	0.59	0.46	0.69		
基幹	細菌性髄膜炎 ^{*3}			1	1	25	25
				0.04	0.04		
	無菌性髄膜炎	1		1			
		0.04		0.04			
	マイコプラズマ肺炎	51	29	12	13		
		2.04	1.16	0.48	0.52		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1	1	1			
		0.04	0.04	0.04			
感染性胃腸炎(ロタウイルス) ^{*4}			2				
			0.08				
インフルエンザ入院	8	9	31	45			
	0.32	0.36	1.24	1.80			
2016/2/3集計							

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は、流行注意基準である10.0を超え、さらに増加している。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、過去5年平均より高い値で推移している。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年4週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	20		1	13	3			2			
6～11か月	32	1	2	111	3	1		25			
1歳	47	10	26	311	11	5	3	58			4
2歳	18	6	32	231	8	2	6	11			9
3歳	6	10	61	204	18	4	7	7			10
4歳	3	6	111	191	27	1	26				9
5歳	1	2	119	153	16	3	13	1			20
6歳		5	103	136	15	1	12				23
7歳		1	101	101	12		12				18
8歳		1	99	102	10	1	10				12
9歳		1	64	97	12		8				8
10～14歳		1	97	258	4		8		1		22
15～19歳			3	80	1	1					2
20～29歳		4	42	319	1		4		1		5
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	127	48	861	2,307	141	19	109	104	2		142
先週比	15	-30	67	32	1	12	12	-7	-2	-2	24

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			19		1						1
6～11か月		2	100		1						1
1歳	2	1	323		2						5
2歳	1	2	397					1			1
3歳		6	490								
4歳	1	1	739					1			2
5歳	1	1	863		1						1
6歳			839					1			2
7歳			995					1			5
8歳			857					2			3
9歳			747								1
10～14歳		1	1,436					4			4
15～19歳			354		1						
20～29歳			404		4				1		1
30～39歳			804		6			1			1
40～49歳			824		2	1					
50～59歳			329		5						4
60～69歳			172		2						2
70～79歳			64		2						4
80歳以上			26					2			7
合計	5	14	10,782		27	1		13	1		45
先週比	1	4	6,140		9		-1	1		-2	14

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数 【保健所別】 2016年4週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				3.00			0.33				
中央区	1.33	0.33	6.00	12.33			0.33				
みなと	0.50	0.50	1.33	9.67	1.00			0.67			1.00
新宿区	0.88	0.13	1.00	4.75	0.13	0.25		0.50			
文京			0.25	6.00	0.25						0.25
台東	0.50	0.25	2.50	10.50	2.25	0.50	1.50	1.25			
墨田区	0.60		2.40	5.60	0.40		0.80	0.20			0.40
江東区	0.78	0.11	3.00	13.33	0.44		0.33	0.33			0.22
品川区			1.00	9.63	0.38			0.13			0.50
目黒区	0.20	0.20	1.60	7.80		0.20	0.60	0.40			0.40
大田区	0.77	0.15	4.08	11.62	0.46		0.15	0.23			0.23
世田谷	0.38	0.38	4.00	7.25	0.56		0.25	0.56			0.25
渋谷区			0.50	6.75	0.25			0.50			
中野区	0.50		3.00	16.67			0.83	0.83			
杉並			1.50	7.10	0.50		0.20	0.10			0.10
池袋	1.25		0.75	4.50							
北区	0.14	0.14	0.43	7.00	1.29	1.00		0.43			0.71
荒川区	0.50		6.00	7.25	2.00			0.75			0.75
板橋区			0.40	5.30	0.40	0.10	0.10	0.30			
練馬区	0.31	0.08	4.54	8.08	0.46	0.08	0.15	0.23			0.62
足立	0.46	0.23	1.92	12.00	0.46		0.46	0.31	0.08		0.62
葛飾区	0.50		6.50	11.25	0.88	0.38	0.88	0.38			0.38
江戸川	0.67	0.42	4.58	9.17	0.25		0.83	0.25			0.67
八王子市	0.73	0.55	4.82	11.18	0.55	0.09	1.09	0.73			1.82
町田市	2.63	0.13	6.00	15.88	0.13		0.38	0.50			0.25
西多摩	0.38	0.75	4.13	7.63	0.38		0.50	0.13			0.63
南多摩	0.11		5.11	6.44	0.22	0.11	1.22	0.67			1.44
多摩立川	0.43		3.29	7.21	0.79		0.36	0.64			0.14
多摩府中	0.05	0.20	3.55	8.45	0.60		0.25	0.35	0.05		1.25
多摩小平	0.73	0.33	5.53	8.07	1.07		0.80	0.47			0.93
島しょ			4.00								1.00
東京都	0.49	0.18	3.30	8.84	0.54	0.07	0.42	0.40	0.01		0.54

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			19.25					0.50			3.00
中央区			20.20								
みなと			22.89						1.00		2.00
新宿区	0.13	0.13	22.17		0.50			0.50			1.00
文京			23.43		1.00						1.00
台東		0.25	10.86								
墨田区	0.20		17.75			1.00		1.00			
江東区		0.11	29.64		1.00						
品川区			17.17								
目黒区			19.00								
大田区			25.85								
世田谷		0.13	28.32		1.00						6.00
渋谷区			15.14		3.00			1.00			4.00
中野区			32.50								
杉並		0.10	22.13		3.00						
池袋			18.14		2.00						3.00
北区			17.18		1.00						
荒川区			28.43		3.00						
板橋区		0.10	16.56		1.50			2.00			
練馬区			25.86		0.50						
足立			24.90		0.50						
葛飾区			24.38		1.00			2.00			3.00
江戸川		0.17	28.05								
八王子市		0.45	40.33		1.50						
町田市			36.69								
西多摩			20.71								1.00
南多摩			25.71								
多摩立川	0.07		26.57								
多摩府中	0.05		33.09					1.67			2.00
多摩小平	0.07		33.26		0.50						2.50
島しょ			30.50								
東京都	0.02	0.05	25.98		0.69	0.04		0.52	0.04		1.80

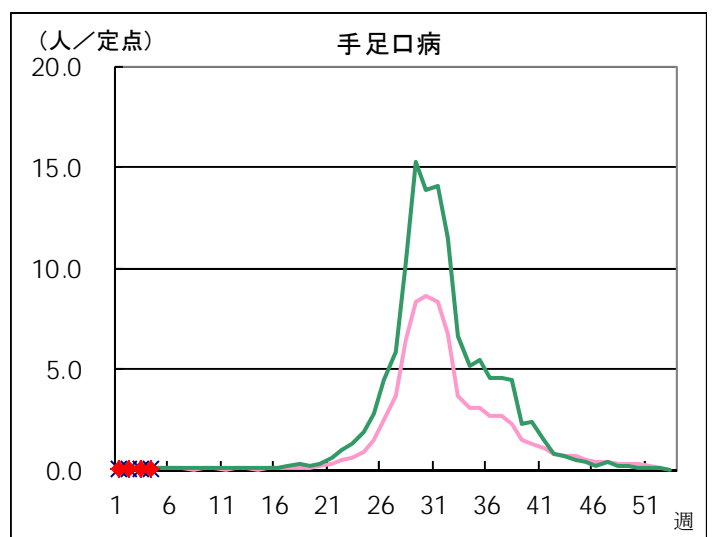
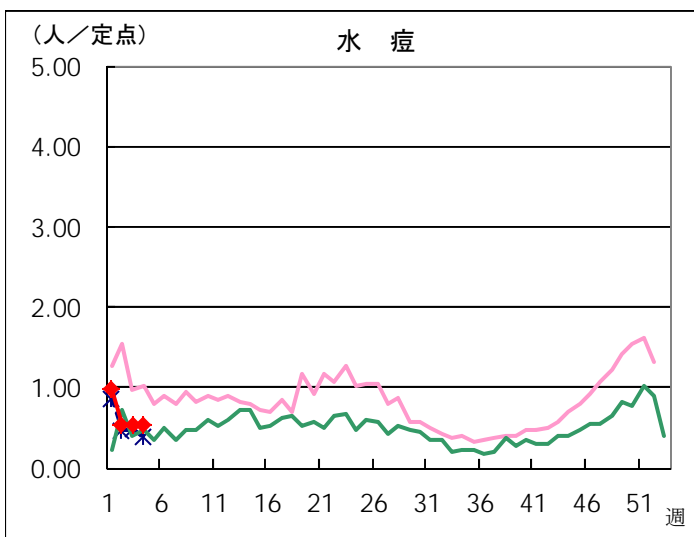
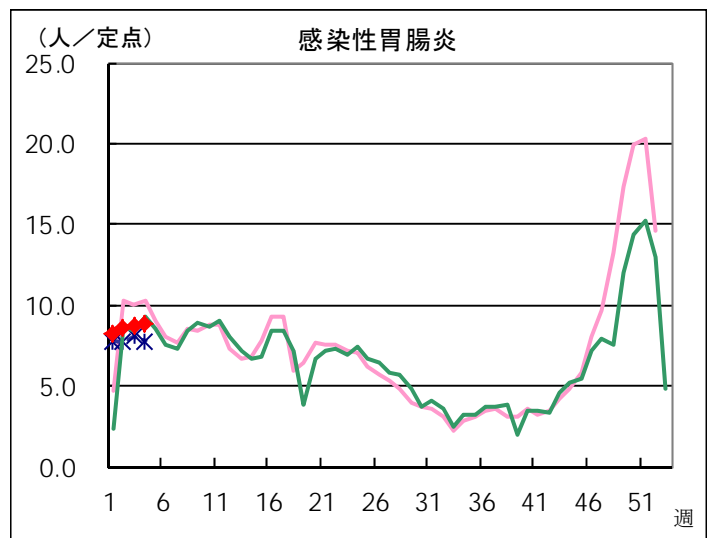
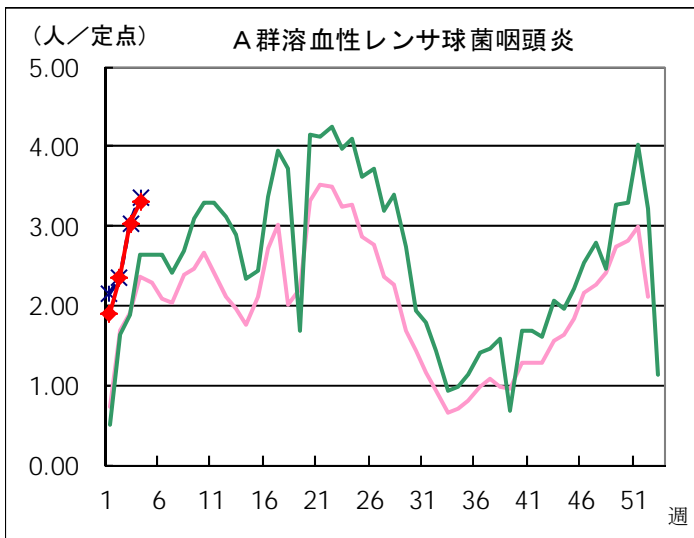
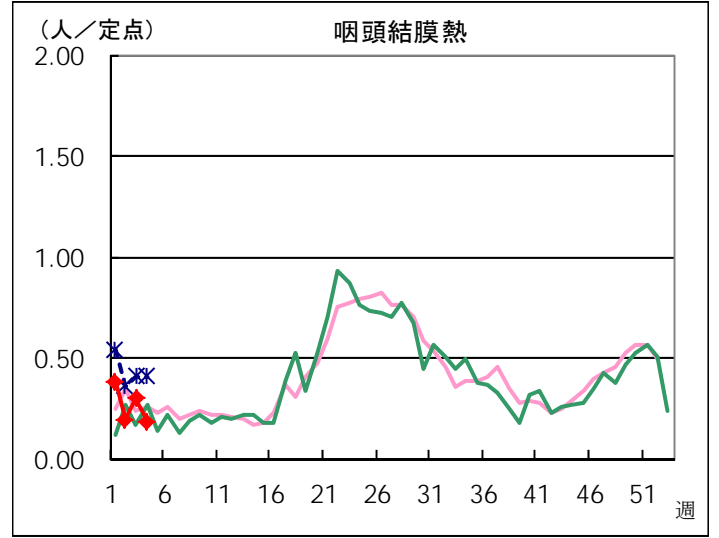
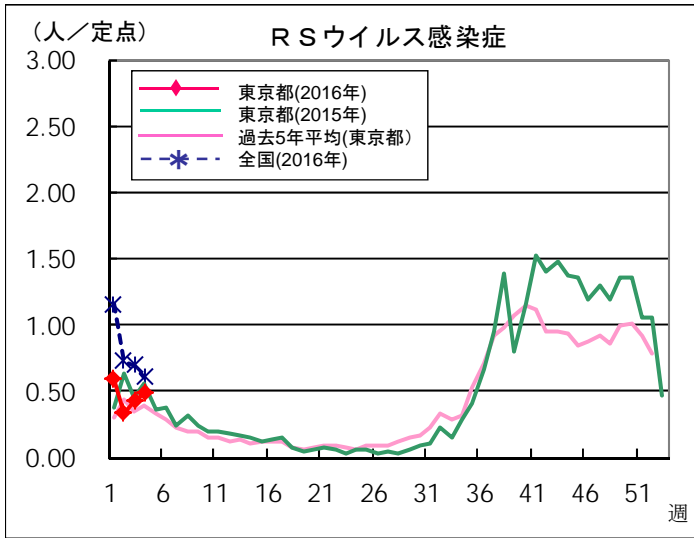
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年4週

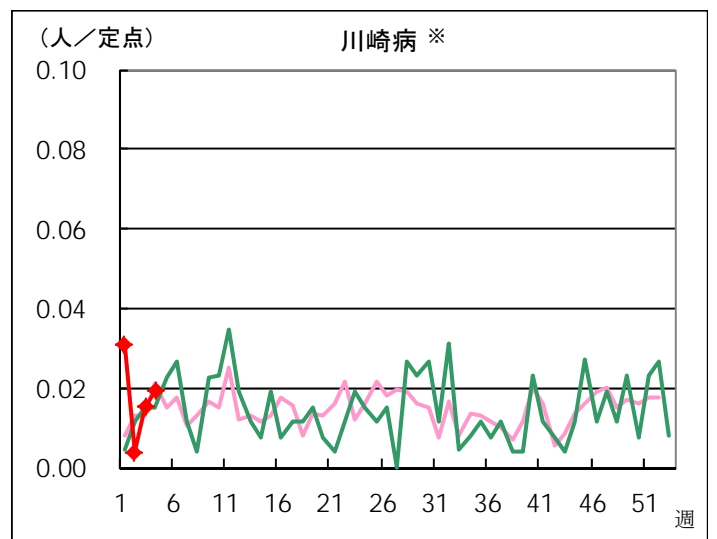
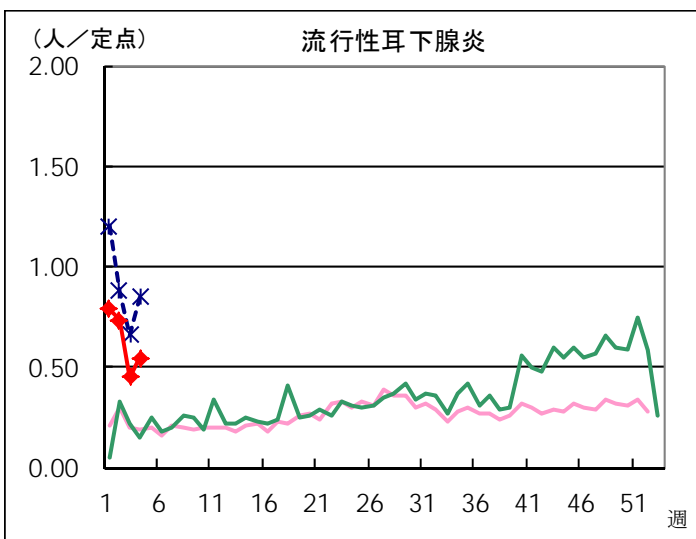
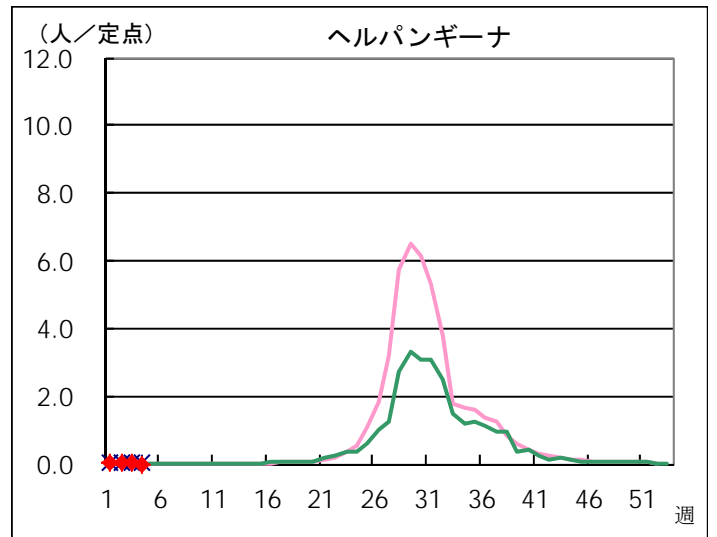
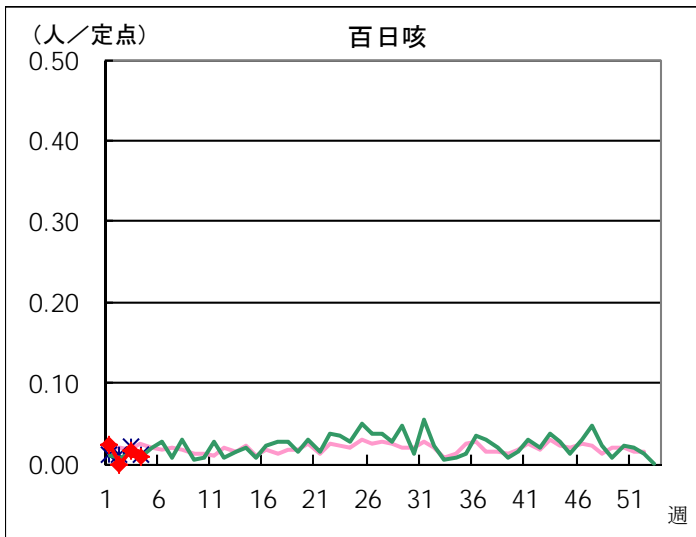
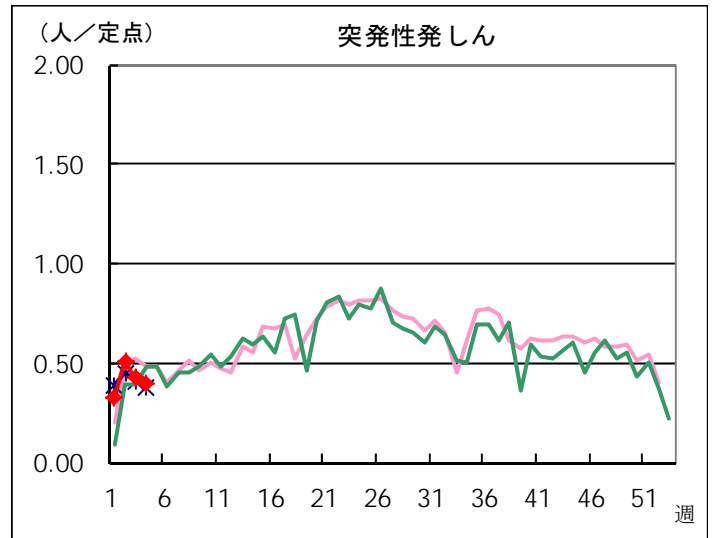
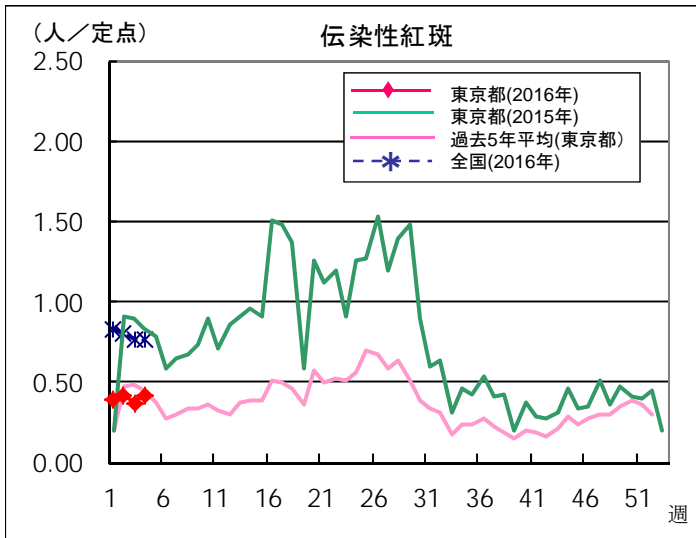
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				9			1				
中央区	4	1	18	37			1				
みなと	3	3	8	58	6			4			6
新宿区	7	1	8	38	1	2		4			
文京			1	24	1						1
台東	2	1	10	42	9	2	6	5			
墨田区	3		12	28	2		4	1			2
江東区	7	1	27	120	4		3	3			2
品川区			8	77	3			1			4
目黒区	1	1	8	39		1	3	2			2
大田区	10	2	53	151	6		2	3			3
世田谷	6	6	64	116	9		4	9			4
渋谷区			2	27	1			2			
中野区	3		18	100			5	5			
杉並			15	71	5		2	1			1
池袋	5		3	18							
北区	1	1	3	49	9	7		3			5
荒川区	2		24	29	8			3			3
板橋区			4	53	4	1	1	3			
練馬区	4	1	59	105	6	1	2	3			8
足立	6	3	25	156	6		6	4	1		8
葛飾区	4		52	90	7	3	7	3			3
江戸川	8	5	55	110	3		10	3			8
八王子市	8	6	53	123	6	1	12	8			20
町田市	21	1	48	127	1		3	4			2
西多摩	3	6	33	61	3		4	1			5
南多摩	1		46	58	2	1	11	6			13
多摩立川	6		46	101	11		5	9			2
多摩府中	1	4	71	169	12		5	7	1		25
多摩小平	11	5	83	121	16		12	7			14
島しょ			4								1
東京都合計	127	48	861	2,307	141	19	109	104	2		142

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			77					1			6
中央区			101								
みなと			206						1		2
新宿区	1	1	266		1			1			2
文京			164		1						1
台東		1	76								
墨田区	1		142			1		1			
江東区		1	415		1						
品川区			206								
目黒区			152								
大田区			517								
世田谷		2	708		2						12
渋谷区			106		3			1			4
中野区			325								
杉並		1	354		3						
池袋			127		2						3
北区			189		1						
荒川区			199		3						
板橋区		1	265		3			2			
練馬区			543		1						
足立			498		1						
葛飾区			317		1			2			3
江戸川		2	533								
八王子市		5	726		3						
町田市			477								
西多摩			290								1
南多摩			360								
多摩立川	1		558								
多摩府中	1		1059					5			6
多摩小平	1		765		1						5
島しょ			61								
東京都合計	5	14	10,782		27	1		13	1		45

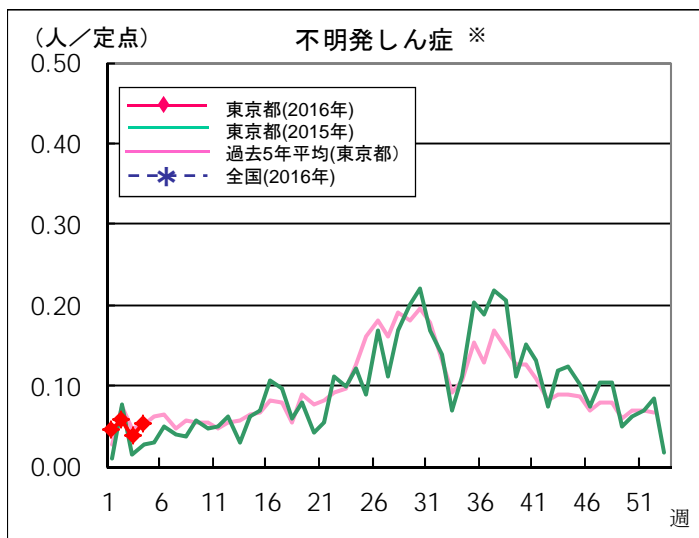
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年4週 現在)

◆ 小児科定点



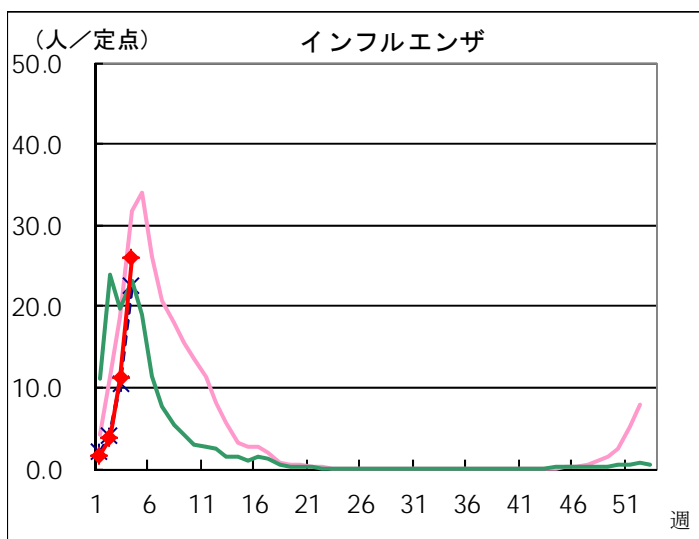


※ 東京都独自対象疾患

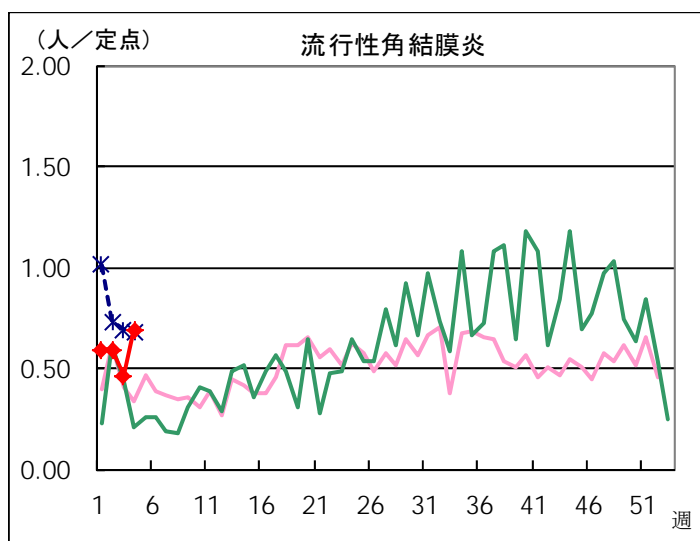
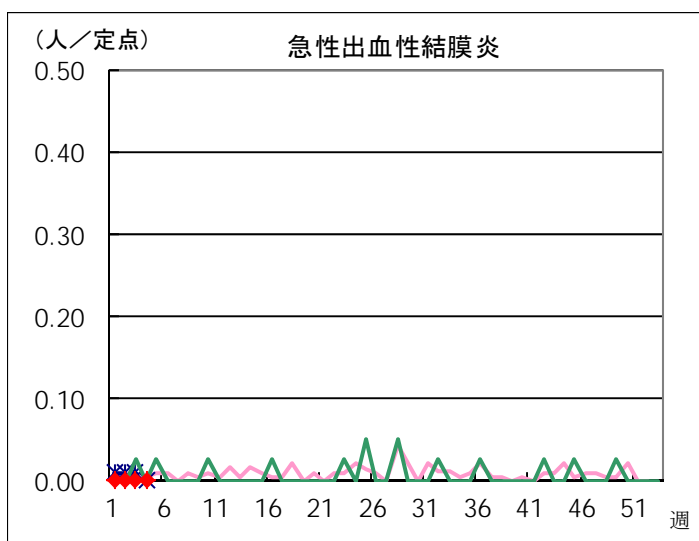


※ 東京都独自対象疾患

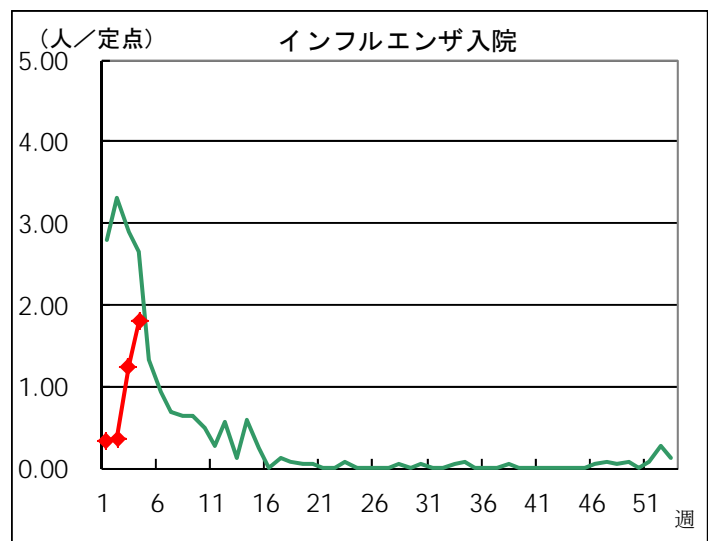
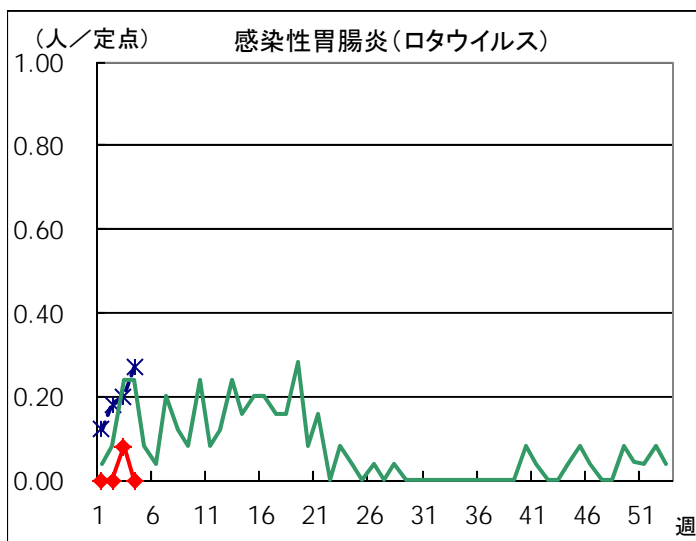
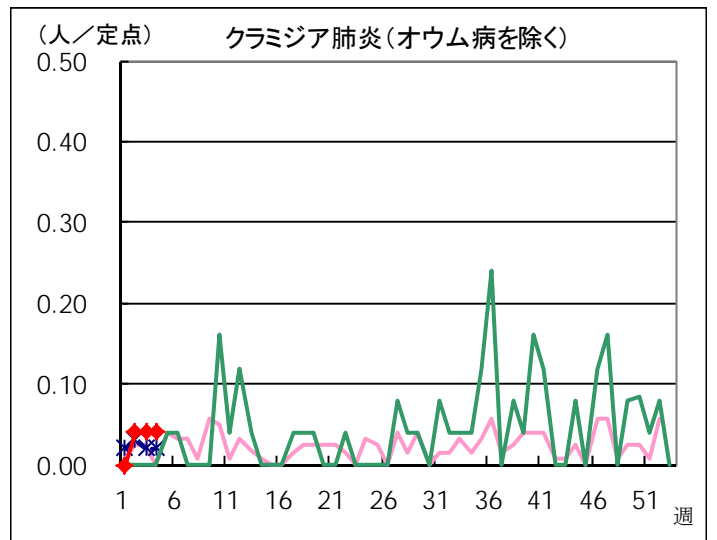
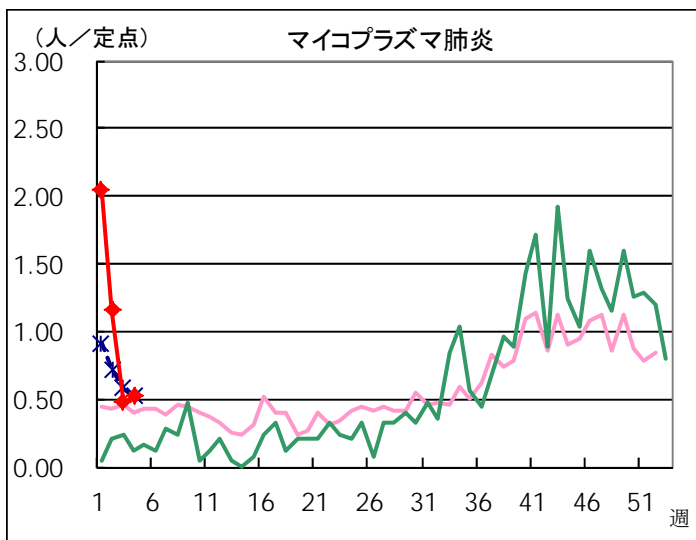
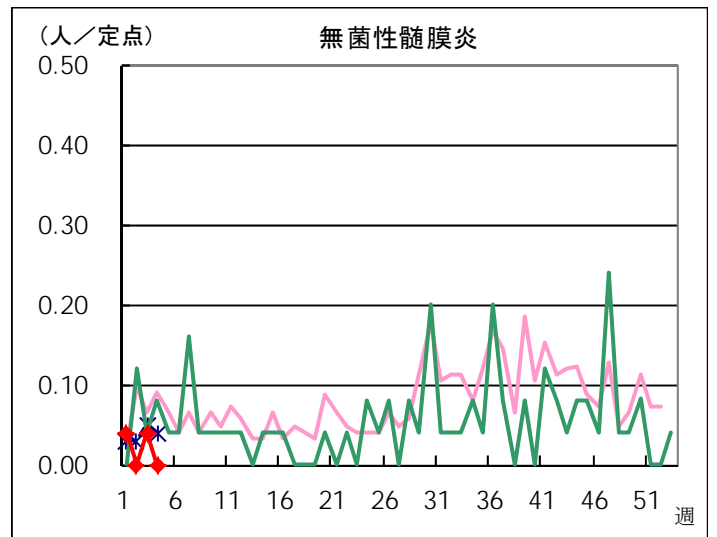
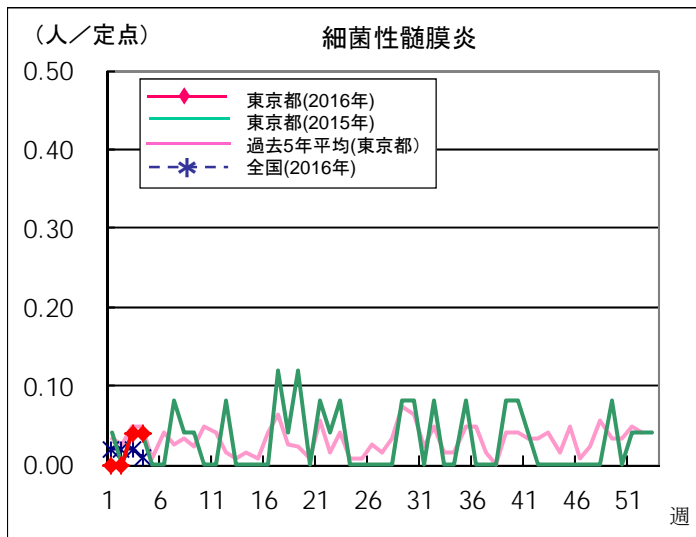
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
1/5	気管支炎	3M	咽頭拭い液	ライノウイルス
1/6	RSウイルス感染症	8M	咽頭拭い液	RSウイルス
12/21	ヘルペス歯肉炎	1	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス 1型
12/22	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II
12/22	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II
12/30	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスG II
12/18	気管支炎	1	鼻汁	ライノウイルス
12/21	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群16型
12/24	咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス
1/4	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	ノロウイルスG II
12/22	咽頭結膜熱	5	咽頭拭い液	アデノウイルス
12/26	伝染性紅斑	5	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
12/24	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス
1/5	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
12/29	流行性角結膜炎	8	結膜拭い液	アデノウイルス
12/18	咽頭結膜熱	10	咽頭拭い液	アデノウイルス
12/16	インフルエンザ疑い	15	咽頭拭い液	ライノウイルス
1/5	流行性角結膜炎	19	結膜拭い液	アデノウイルス
1/5	流行性角結膜炎	27	結膜拭い液	アデノウイルス
12/17	流行性角結膜炎	32	結膜拭い液	アデノウイルス
12/18	流行性角結膜炎	38	結膜拭い液	アデノウイルス
12/17	伝染性紅斑	記載なし	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2015年52週～2016年2週	9		4	3
2015-2016年 シーズン累計*	13		13	5

* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2015年						2016年	
	48週	49週	50週	51週	52週	53週	01週	02週
アデノウイルス		4	3	6	5			3
ライノウイルス	2	3	2	3	1		1	1
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	1	2			1			
コクサッキーウイルスB群				1				
エコーウイルス			1					
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス		1		1				
単純ヘルペスウイルス					1			
水痘・帯状疱疹ウイルス				1				
ヒトヘルペスウイルス6型・7型		1	1	3				
EBウイルス					1			
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス				1				1
麻疹ウイルス		1						
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19					1			1
RSウイルス				2				1
ノロウイルス		3	5	5	2			2
ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型			2	1		1	2	1
インフルエンザウイルスB型							1	2
インフルエンザウイルスAH1pdm09		1	1	2	1	1	2	5
デングウイルス								
その他のウイルス								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2015年48週～2016年02週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	47	8	16	27	21	6	10		3	4	16	4	1			11
アデノウイルス		2	1	3		6	7									2
ライノウイルス	4	1	6		1											1
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群					1				3							
コクサッキーウイルスB群																1
エコーウイルス											1					
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	2															
単純ヘルペスウイルス																1
水痘・带状疱疹しんウイルス													1			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型											3					2
EBウイルス												1				
サイトメガロウイルス																
ムンプスウイルス												2				
麻疹しんウイルス											1					
風しんウイルス																
ヒトパルボウイルスB19										2						
RSウイルス			3													
ノロウイルス				17												
ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	7															
インフルエンザウイルスB型	3															
インフルエンザウイルスAH1pdm09	13															
デングウイルス																
その他のウイルス																
その他の病原体																